農商工労働常任委員会及び
予算特別委員会農商工労働分科会
議事次第

令和６年９月27日（金）
午後１時30分～
於：第７委員会室

１　開　　会

２　付託議案（討論・採決）

３　審査依頼議案（適否確認）

４　付託請願

５　所管事項（商工労働観光部、商工労働観光部・建設交通部）

６　閉　　会

農商工労働常任委員会議案付託表

議案番号	件　　　　　　　　　　名
9	保証債務履行請求控訴事件に係る和解の件

予算特別委員会農商工労働分科会
議案審査依頼表

議案番号	件　　　　　　　　　　　　名
1	令和６年度京都府一般会計補正予算（第２号） 歳入中　　　　第　９　款　　国庫支出金 　　　　　　　　　　第　２　項　　第　５　目 　　　　　　　　　　　　　　　　　第　６　目 歳出中　　　　第　６　款　　農林水産業費 　　　　　　　第　７　款　　商　工　費 債務負担行為 繰越明許費

農商工労働常任委員会　付託請願一覧表（新規分）

令和６年９月定例会

受理番号	受理年月日	件名	委員会の意見	審査結果	措置
94	R6. 9.18	主食の米を増産し、安定供給することを国に求めることに関する請願			

受理番号	第　　９４　　号	受理年月日	令和６年　９月１８日	付託委員会	農商工労働常任委員会
請 願 者	[redacted]	紹 介 議 員	浜　田　良　之　　迫　　祐　仁 島　田　敬　子　　田　中　富士子 森　　吉　治		
件　　名	主食の米を増産し、安定供給することを国に求めることに関する請願				
要　　旨					

各地のスーパーの店頭に主食の米がない異常事態が続いている。私たち、新日本婦人の会では「お米の陳列・販売状況緊急チェック」（８月 21～31 日）を全国で取り組み、770 の回答があった。「食は命の問題」、「米作りを軽視してきた結果だ」などたくさんの声が寄せられている。京都でも、販売数の制限や、米売り場に餅やカップ麺が並ぶ、米が食べられず体調を崩す高齢者が出るなど深刻な事態が起きている。外国産米が店頭に並ぶところも出てきており、今後輸入枠を広げ、店舗販売が拡大する懸念があり、自給率の低下と食の安全性についても心配である。

農林水産大臣は「米の端境期で在庫が少なくなっているところに地震や台風に備えた買いだめがあり、お盆で物流も滞っていた」、「新米が出回れば解消される」と弁明している。しかし、政府は 2021 年産米の暴落は過剰生産のためとして、22 年、23 年と２年連続で年間 20 万トン以上の減産を農民に押し付け、米の在庫（備蓄）を徹底的に減らした。需要が若干伸びただけで米不足となり、政府の「米政策」の破綻は明らかである。また主食である米の需給に対する国の責任を放棄し、生産者に「需要を考え、生産計画を立てよ」と押し付け、米の在庫は民間任せで僅かな増減で価格が乱高下している。

新米が出始めたところでは価格が高騰している。主食の米の値上がりは生活を圧迫し、病院や介護施設、保育園や学校の給食など多方面に深刻な影響が及ぶ。一方、生産現場では生産費も賄えない米価が農家の生産意欲を削ぎ､農家の高齢化が進んでいる。農家が安心して生産が続けられる米の買取価格を補償し、新規就農者が増える環境を整えること、消費者が国産米を安定した供給と価格

で購入できるよう、国が責任を持ち、国民の命と健康を守るべきではないか。

ついては、以下の項目について、京都府として国に求めるよう請願する。

1　国民が主食の米を安定した供給と価格で購入できるよう、政府備蓄米を直ちに放出すること。
2　米「減産」政策から「増産」政策へと農政を根本的に転換すること。
3　農家が安心して米づくりができるよう、他の先進国も行っている生産者への所得補償と価格補填を導入すること。
4　政府備蓄米が１～２ヵ月分しかないと指摘されている状況は異常であり、大幅に増やすこと。